

平成29年度 新たに取り組む事業

避難所の防災機能が向上!

私は平成28年6月定例会において、災害時の情報収集に有効なインターネット通信に必要な公衆無線LAN(Wi-Fi)環境を、避難所に整備するべきと訴えました。この度「小・中学校等無線LAN機器設置事業」として、予算化されました。避難所となる市内小・中学校体育館15ヶ所、博物館1ヶ所訴えからまたひとつ、避難所の防災機能の向上が形となりました!



平成29年度新たに取り組む事業を紹介しす(抜粋)

○防犯灯LED化促進事業費補助金

自治会、町内会等が管理する既存の防犯灯をLED灯に交換する場合の補助金交付。



○悪質電話被害対策機器貸与事業

悪質な電話勧誘による消費者トラブルや振り込め詐欺などの被害防止を図るため、65歳以上の高齢者世帯に無償で貸与します。(100台)

○健康マイレージ事業

歩数計を活用した、埼玉県コバトン健康マイレージ事業を実施します。



○子育て世代包括支援センターの設置

妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して、総合的相談支援を提供するワンストップ拠点で、保健師等の専門職が全ての妊産婦等の状況を継続的に把握する。

○小学校屋内運動場空気調和設備設置工事

小・中学校の屋内運動場に空気調和設備を設置し、より良い教育環境の確保、災害時における避難所としての防災機能の向上を図ります。(5年間で3校ごと実施)



○朝霞駅ホームドア設置へ負担金の支出

東武鉄道株式会社が行う東部東上線朝霞駅ホームドア設置工事に対して、地元自治体として負担金を支出する。

内容を拡大し取り組む事業を紹介しす(抜粋)

○高齢者・鉄道共通カード給付事業

市内に居住する70歳以上の高齢者に対し、PASMOを給付し外出支援をします。デポジット500円含め3000円分。チャージ料2000円を給付。



○入学準備金貸付事業

経済的理由で小・中学校の入学に必要な物品を購入する費用にお困りのご家庭に入学準備金を無利子でお貸しする制度を創設します。

現場第一! 地域の日々の活動



ウクレレサロン まめししの会

世代間交流と介護予防をテーマに主催運営。「音楽ダメなんです」、「楽器やったことがない」関係ありません! 手軽に誰にでもできるウクレレ優しい音色に包まれながら、笑顔で声を出して一緒に歌いましょう。身近に通いの場があることがこれから重要です。地域包括ケアにつながる活動を自ら実践しています。



朝霞駐屯地内保育園を三浦のぶひろ参議院議員と市議団で視察
待機児童の解消への可能性も



毎月恒例の「おへそ食堂」
地域の子どもたちの居場所と交流の場となっています。



Web119緊急通報システムの導入を!

朝霞市聴覚障害者協会からのご要望を朝霞消防署へ提出しました。聴覚に障害がある方が緊急通報をする方法としてメール119やFAX119がありますが、その時はパニックになってしまい、上手く通報できないことがあると体験談よりお声をいただきました。そこでスマホなどでインターネット通信とGPS機能を利用したWeb119の導入をと訴えさせていただきました。

~地域の小さな声が形になりました!~

朝霞市役所正面入口: 杖などが引っかけり危ないとの声からスロープの床材を修繕しました



第四小学校横: 通学路の安全対策をとの声から、要望通りまでいきませんが対策ができました



滝の根公園入口交差点: 安全確保のための縁石が夜に見えづらくかえって危険との声から対策

